



# や げん 薬 研



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を砕いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。  
※ 当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

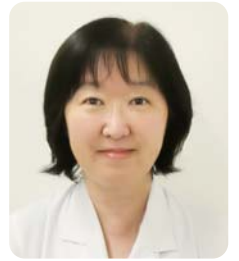
## 臨床検査「精度保証の維持管理」の取り組みについて

臨床検査は病気の診断の補助として欠かせないものです。臨床検査は患者さんから採取した血液、尿、組織などについて検査する検体検査と、体を直接検査する生理検査の二つに分かれます。どちらも私が入職した30年前と比較して格段に進歩しており、特に血液検査の結果は、30年前であれば同じ検査をしても病院ごとに違うこともあったものが、現在ではほぼ同じ結果を報告することが可能です。

では、30年前の血液検査がでたらめだったかというところではなく、同じ検査であっても先人が推奨した何種類もの測定方法があり、方法ごとに長さでいうと「m」、重さでいうと「kg」などの「基準」が違っていたためです。当然ですが、病気が正常か判断する基準値も方法ごとにありますので、診断の補助という観点からそう問題はありませんでした。しかし、複数の医療機関を利用する可能性のある患者さんにとっては不都合であったと思われます。

平成になった頃から検査結果の医療機関間差を是正する動きが加速し、検査方法の標準化が進みはじまりました。標準化を推し進めていくためには、臨床検査技師教育

と検査結果の医療機関間の差を把握する必要があると考え、臨床検査技師の職能・学術団体である香川県臨床検査技師会は、研修会を実施するとともに、平成9年から県の委託を受け、県医師会の協力のもと、外部精度管理調査を開始しました(外部精度管理調査=同じ検体を各医療機関で測定し、その結果を集計・評価すること)。当院の検査科は標準化の流れをいち早く取り入れ、実施当初から調査の中心的な役割を担い、平成24年度からは私が責任者を務めさせていただいています。



診療技術部部長  
みやがわ あけみ  
宮川 朱美

最近では、臨床検査の名前や内容等について、TVやインターネット等によく取り上げられているため、関心を持たれるようになってきました。患者さんはどの医療機関で検査を受けても同じ結果が報告されると信じていると思います。そのニーズに応えるべく、今後も「精度保証の維持管理」の取り組みを行っていきたいと考えています。



### コラム

## シーボルト・ハウス(蘭 ライデン市)に行きました

腎臓病センター長 鬼無 信



今年3月シーボルトハウスに行く機会があった。フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト(1796/2/17-1866/10/18)はオランダ商館医となり、かつ長崎郊外にある鳴滝塾(私塾、診療所を兼用)で高野長英、伊藤玄朴らに講義もした。また日本の文化を研究し、彼のコレクションが自宅であるハウスに展示され2005年から一般公開されている。この時期、このハウスで、小泉首相とバルケネデ蘭国首相が会談した。その旧家の中には、日本の学者が参考にしたという、江戸末期の日用品から仏具、絵画、日本特有の動植物の剥製標本など数百点の展示物が4室に分けて展示されていた。よくもこれだけオランダに持ち帰ったものだ、かつ文化遺産保存には非常に貢献しているなと感心した。

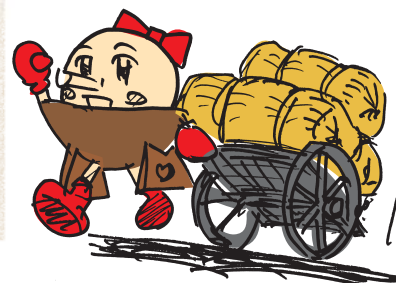
さて、シーボルト・コレクションをみて街に戻ったら、なんと自転車の多いことか。そうだ、オランダは世界一の自転車王国なのだ。自転車優先で歩行者は自転車に道を譲るといふ。

### 病院の理念

- 患者さん中心の医療
- 高水準の医療の提供
- 地域の健康を支援する病院
- 働きがいのある職場づくり

### 患者・家族の皆様への権利

- 良質の治療を受け、安全が確保される権利
- 自己決定権および選択の自由の権利
- 尊厳を確保する権利
- 個人情報の機密保持と医療情報の開示を受ける権利
- 健康教育を受ける権利



# キナシ健康プロジェクト



在宅サービスグループ  
医療ソーシャルワーカー  
ふじさわ たかお  
**藤澤 孝雄**

## 平成30年度 医療・介護の同時改定

患者さんが病院や薬局で受ける医療の対価として医療機関に支払われる診療報酬は、医療技術の進歩や財政負担の状況に合わせて2年に1度改正されます。同様に、高齢者の方に訪問介護やデイサービスなどの介護保険サービスを提供した対価としての介護報酬も3年に1度改正されます。介護保険が平成12年に施行されて19年経過し、高齢者の生活を支える上で医療と介護は強く結びついています。そのため6年に一度の診療報酬と介護報酬の改定が重なる年は、連動した改定を行うことができるため大きな変化があると言われています。平成30年はその「同時改定」の年です。その内容はニュース等で漏れ伝わっていることもありますが、各論はこれからが本格審議です。今後の改定を占う意味で、これまでの介護報酬改定をまとめてみました。

平成27年は、給付制限・負担増となる変更が目立ちました。国民の3人に1人が高齢者となる2025年に向けて、サービスのさらなる効率化・重点化が求められるようになるでしょう。またこれまでと同様のサービスを受けるならば、自己負担の増

加も避けられないと感じます。10年後も希望と選択肢に満ちた社会であればいいですね。

平成12年	介護保険法施行
平成18年 (同時改定)	予防重視型システムへの転換。 地域包括支援センターの創設。 施設入所者の食費・居住費が保険対象外となる
平成21年	介護サービス事業者の法令順守等の業務管理体制の整備
平成24年 (同時改定)	地域包括ケアシステムの推進。 介護人材の確保 高齢者の住まいの整備
平成27年	地域包括ケアシステムのさらなる推進。 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の導入 特養入所者は原則要介護3以上 一定以上の所得のある利用者の2割負担導入

## TRIANGLE

キナシデキゴトロジー

### 院内コンサート

黒住副院長が頑張っているスタッフの癒しになればと、お昼休みを利用してピアノコンサートを行いました。



### あみれ 保育園 だよ!



真夏のスイカ割りに初秋のぶどうの収穫。くだものに触れたり、甘い匂いを嗅いだりした後は、みんなでおいしくいただきました。

■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多方面の「角度(ANGLE)」から意欲的に接近しようとする試み(TRY)  
■病院の立地→「川」「鉄道」「道路」に囲まれた、「トライアングル(TRIANGLE)地帯」

ドクタークロズミの  
答への「よい話」



くろずみ ひろあき  
副院長 **黒住 泰明**

私、クロズミは、近い将来人間のしている仕事はほとんど機械にとってかわられるのではないかと考えている。医者もその例外ではない。最近アメリカの大学が開発したプログラムで、人間のように考えることができるアルゴリズムを応用して、得られたデータから診断を導き出し、治療法まで提示することができる機械が作られた。チェスではもはや人間は機械にかなわないらしいが、近い将来、医療も機械に取って代わられる可能性はある。そもそも医師は、多くの知識と経験を要求される職業ではあるが、多くの情報を溜め込むのはメモリーさえ増やせばコンピューターの得意とするところであり、経験も、新たに得られた情報でフィードバックし、成長していくプログラムを組めばいいのだ。将棋でも、はじめはプログラムにない奇手に負けたコンピューターも、二度と同じ手は食わなくなっていて、最近ではほぼ無敵らしい。昔、名医というものがあったのは医学が不完全でフジーな所があったせいだ。検査項目が増え、画像診断がより正確になるにつれて、検査万能と思いがちだが、こういう時代だからこそ、患者さんとよく話し、患者さんを詳しく診察し、患者と向き合う姿勢が大切なのだと思う。世間話は人間しかできないし、思いやりの心だけは機械にはとってかわらせたくない。病院では、コンピューターはあくまでも活用する道具であって欲しいと思うのだ。

第七回  
ロボット  
医者





### 看護部

## 内視鏡下手術をご存知ですか？

最近、「鏡視下手術」「小さな創の手術」「穴をあけて行う手術」など様々な名称で紹介されるようになった手術治療方法の一つです。これまでは、大きな創でお腹を開いて、外科医が直接目で見て、直接手を入れるなどして手術操作を行っていました。そのため、20～30cmの大きな創が必要でした。しかし、手術器械の進歩により3mm～2cm程度の穴を数か所あけることにより大きな創と同様の手術が出来るようになってきています。



●手術室  
たなか まい  
田中 舞

### ◆内視鏡手術のメリット◆

- 術後の痛みが少ない
- 手術のあとが小さく美容的である
- 筋肉への負担が少なく、術後の回復が早い
- 入院期間が短く、職場復帰が早まるなどがあります。

当院では消化器外科（胃がん、大腸がん、胆嚢ほか）泌尿器科（腎がんほか）整形外科（股関節、膝、手、肩）などの症例を行っています。

### 透析センター

## 透析時の災害対策 Part5 災害時における技士の役割

臨床工学技士は医療機器を専門に扱っていますが、災害時でも例にもれず、透析中に大きな地震が起きた場合、まず機械室担当の技士は機械室内のRO装置の破損の有無を調べ、電源が供給されているか確認します。溶解装置、供給装置もRO装置と同様のチェックを行います。透析室担当の技士は透析室内の酸素及び空気バルブを閉めます。その後、漏水検知器を確認した後、透析室内床版を全て外し、目視で配管の水漏れを確認します。透析室内の患者監視装置も同様に水漏れが無いかを確認します。透析が不可能と判断した場合は医師に報告し透析を中止し、その時のリーダーの指示により、回収・抜針・避難誘導の対応をとり、被害状況を災害ネットワークに登録し災害対策本部に報告します。



●臨床工学技士  
たけやま ようへい  
武山 洋平



▲空気バルブ

### 薬剤科

## くすりの歴史

人間の体には病気やけがを治すための、自然治癒力があります。でも、それだけでは回復できない時に病気の原因を取り除いたり、病気やけがが早く治るようにしたり、重くならないように助けるために薬が使われます。



●薬剤師  
もりした りつこ  
森下 律子

薬はどうやってできたのでしょうか。薬は昔の人たちが病気や痛み、傷などを治すために、経験的に自然界にある動物や植物などを使用したのが始まりです。紀元前4千年頃のメソポタミアで、薬として使われた植物や動物の記録が残っています。日本には仏教とともに伝えられ、聖徳太子も薬草を育てたり、薬を調合する施薬院を建てるなどして勧めたとされています。

一般の人達が薬を使えるようになったのは江戸時代になってからです。水戸光圀公と黄門様は藩の医師に命じて、簡単に手に入る薬草の利用法や、日常の健康法をまとめた本を作らせて配ったそうです。あの有名な葵の紋所の印籠は実は薬入れだったようです。昔から人と薬は深いかわりがあったのですね。

### 医事課

## 成人用肺炎球菌ワクチン接種の助成について

肺炎球菌ワクチン接種の助成が自治体にて行われております。このワクチンは肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。平成29年に助成対象の方には既に自治体より予診票が送付されています。今までに肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方が助成対象となり、当院がかりつけの方で高松市の予診票をお持ちの方は、主治医とご相談ください。また高松市外の方で広域用と記載された予診票をお持ちの方は当院では助成でのワクチン接種を受けることができませんので、お住まいの自治体にお問い合わせください。



●事務員  
かとう ともみ  
加藤 友美

### 対象者:当院にかりつけの方で、以下の条件の方

- ①平成29年度に、65・70・75・80・85・90・95・100歳となる方
- ②60歳以上で、心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する身体障害者手帳1級の方(65歳以上の方は任意接種に該当します)

期 間：平成30年3月31日(土)まで

自己負担金：2,400円

今年度市民税非課税世帯の方と生活保護受給者及び中国残留邦人等の支援給付中の方は免除





### 放射線科

## このマークを見たことはありますか？



これは「ピンクリボン」と言っていて乳がんの正しい知識を広めたり、検診の受診を勧めるなど乳がん啓発運動のシンボルマークです。

10月はピンクリボン月間として全国でいろいろなイベントが行われています。東京都庁や明石海峡大橋がピンクにライトアップされたりウォークラリーが行われたりします。

日本では11人に一人の方が乳がんになるといわれており毎年増え続けています。しかし早期発見で治る病気でもあります。早期発見のためには定期検診とセルフチェックがとても重要です。乳がん先進国アメリカでは検診受診率が80%を超えているのに対し日本では約40%と半数です。「ピンクリボン」を見かけたらご自身はもちろんお友達やご家族にも乳がん検診をぜひ勧めてあげてください。

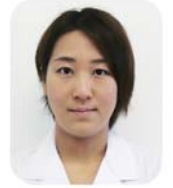


●診療放射線技師  
ひらお かおり  
平尾 花居里

### 検査科

## 生活習慣病の血液検査 ～脂質検査～

脂質検査では、血液中の中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロールの量を調べて脂質異常症の有無を判断します。中性脂肪は食事の影響を受けるため、空腹時で検査をする必要があります。HDLとLDLは血液中の脂質を運ぶ玉状のリポ蛋白で、これらの量をコレステロールで測定したものがHDL・LDLコレステロールです。HDL(善玉)は全身の余分なコレステロールを肝臓へ運搬し、血液中のコレステロールを低下させます。一方、LDL(悪玉)は肝臓から全身に運び血液中のコレステロール量を増加させます。したがってHDLが少なくLDLが多いと血管の壁にコレステロールがたまり、動脈硬化が進行します。脂質異常症はそれ自体に自覚症状がないため放置されがちですが、動脈硬化を進行させ心疾患や脳血管疾患のリスクを高めます。人間ドックや健診で定期的にチェックし、生活習慣を見直すきっかけにしてみてください。



●臨床検査技師  
きのう ちなみ  
寄能 ちなみ

### リハビリテーション科

## 作業療法士がお手伝いします。

作業療法士と聞いてもどのような仕事をしているのか詳しくはわからないのではないのでしょうか。

作業療法士とは、身体または精神に障害のある方に対し、生活するために必要な動作や社会に適応するための能力を向上できるようにリハビリをしていきます。その治療手段として様々な作業を通じて治療を行ったり、日常生活をスムーズにするための複合的動作を可能とする練習を行います。

また、身体・心・生活を適切に分析し、その患者さんにもっとも適した生活動作能力の指導や生活環境の整備(福祉用具の選択・提供、住宅改造など)が出来ます。

誰もがより良く生きるためのリハビリテーションの牽引者として、作業療法士という存在がその中心で在り続けることを切に願い、切磋琢磨しています。相談・お問い合わせがあればいつでも声をかけてください。

もしくは、家族の方やケアマネージャーを通じて連絡をいただければ相談を受け付けております。

一緒に日常生活が楽しくなるよう頑張りましょう。



●作業療法士  
のうだ はじめ  
納田 一

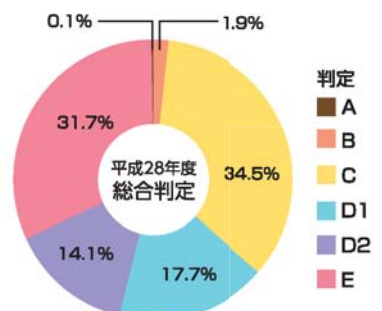
### 人間ドック

## 人間ドック 結果集計から

人間ドックでは症状により、異常なし(A)から要医療(D1)の5つの段階と治療中(E)に分けて最終報告書をお送りしています。

平成28年度に当院で受診いただいたお客様は約5000人で、そのうち異常なし(A,B)のお客様は98名(2.0%)しかいらっしゃいませんでした。人間ドック学会の全国集計でも肥満、血圧、高脂血症、肝機能、糖尿病の生活習慣病関連5項目の異常が多く、健康度は年々悪化の一途をたどっており、また香川県は高血圧、糖尿病に関してもワースト上位に入っています。健康診断を受ける事で自分の体調変化や生活習慣改善に取り組むきっかけにもなります。

皆様の健康管理の一つとして、人間ドック受診されてはいかがでしょうか？



人間ドック直通 TEL.087-881-3218



●事務員  
くすはら みほ  
楠原 美穂



# 資格紹介

## 在宅医療コーディネーターについて

近年、高齢化が急速に進み、医療ニーズの高い高齢者や要介護者が増加しています。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、ご本人やご家族の気持ちに寄り添えるような支援が求められています。

そこで、患者さんの在宅生活の継続を基軸に、医療サービスと介護サービスを調整する「調整の支援」と、患者さんやご家族との対話により、その人らしく生きるための支援である「意思決定・表明の支援」を行うことにより、患者さんの受ける医療サービスと介護サービスの橋渡し役を務めるのが、「在宅医療コーディネーター」です。



その研修会を受講し、未熟ながら患者さんとそのご家族の力になればと思っています。また、当院には、訪問診療や訪問看護ステーション（訪問看護・訪問リハビリ）もあり、在宅でのサービスについてのニーズに応えることができる体制を整えています。退院後の医療やリハビリについての不安などありましたら、気軽にお声をかけてください。



外来師長・訪問看護看護師  
たなか まり  
田中 真理

## おめでとうございます!

検査科の宮川朱美科長（診療技術部部長）が、厚生労働大臣から表彰されました。この賞は、多年にわたり臨床衛生検査業務を通じて国民医療の向上と発展に寄与した功績等が認められ、表彰されたものです。本当におめでとうございます。



### 本人から一言

当院で勤務し、臨床検査業務に従事させていただいたことが、このような表彰につながり大変光栄に思います。これからも患者さんのニーズに応えるべく、精度の高い検査を目指して自己研鑽に努めていきたいと思っています。

### 真鍋院長から一言

この度は栄えある受賞、誠におめでとうございます。平素より業務に対する前向きな取り組みや日々の研鑽、また後進のご指導にご尽力されていることなどが評価されたのだと思います。病院としても大変誇らしい限りです。

これからもより一層のご活躍を心からお祈り申し上げます。

## 不登校について

夏休みも終わり二期が始まりました。毎年この時期になると新しい学期が始まり不登校に悩む若者や家庭を取り上げるテレビ番組をよく目にします。私の息子にも、中学生時代に、学校に行きたくないと言った時がありました。具体的な理由については今でもわからないのですが、人間関係でのストレスが原因だったと思います。

先日書店へ立ち寄った際に目に入った書籍について少し紹介したいと思います。「不登校だっていいじゃないか!」と言っても不登校を推奨している本ではありません、不登校について親・先生方の取り組みなどが紹介されている一冊です。何事もそうですが、一歩下がって物事をみられる時には客観的に思考や行動できても、いざ目の前の我が子の事となると感情に流されやすくなってしまいます。息子が不登校になった時も、両親二人して、どうしてどうしてと問うだけで何も解決しませんでした。本人が、三日休んだら学校に行くと言ってくれ

内科医師  
じょうこうしのぶ  
上甲 忍



たので、そこで区切りを付けたのでしょう。本人なりに悩みきって、解決策を見つけてくれたと思います。

子育ての真最中のお母さんお父さんは、忙しさに時間が過ぎてしまう中自分を見失わないためにも、時にはじっくり我が子の姿を観察してみる事も必要と思います。不登校に至るプロセスは、千差万別だと思いますが、親の考え方や子供の状況が時代につれて変化していることも事実です。私達の子供時代とは生活や環境が激変しています。これからはどのように変化するか想像もできません。しかし、子供との関係を深めることができるのは、親や親代わりになっている者だけです。日々忙しく過ごす時間に流されがちな毎日ですが、少し親子関係を家族で考えてみませんか。

## 今年も開催します! キナシ大林病院 健康まつり

2017年  
11月5日 (日) 10:00 ~ 14:30

ステージイベント  
●健康講座 13:00 ~ 13:40  
●健康相談 10:00 ~ 13:00  
●院内コンサート 14:00 ~ 14:30  
●高松市立健康中学校吹奏楽部による演奏

健康体験  
●健康相談コーナー 10:00 ~ 12:00  
●健康相談コーナー 12:00 ~ 14:00  
●健康相談コーナー 14:00 ~ 16:00  
●健康相談コーナー 16:00 ~ 18:00  
●健康相談コーナー 18:00 ~ 20:00

バザー・フリーマーケット  
●お菓子、お茶、ジュース  
●お洋服、雑貨  
●お花、お土産、お土産  
●お土産、お土産、お土産

遊ばろコーナー  
●子どもも大人も楽しめるゲームコーナー  
●お土産、お土産、お土産  
●お土産、お土産、お土産

11月5日(日)に「健康まつり」が開催されます。健康相談から健康体験、バザーやコンサートなど楽しく健康になれるイベントが盛りだくさん!皆様のご来場をお待ちしております!



## 夏の疲れ回復のために

栄養科 管理栄養士  
おた のりこ  
太田 典子



今年の夏も暑い日が続きましたね。  
こういう時は、胃腸や肝臓といった内臓も疲れています。  
栄養をしっかり摂って体調管理に気をつけましょう。

- ★早寝早起きで生活のリズムをつくる。
- ★一日の始まりの朝食を大切に!
- ★良質のたんぱく質を摂りましょう。
- ★ビタミン、ミネラルも忘れずに



素敵な音楽を聴きながら、秋の味覚かぼちゃ、さつまいも、栗を使ったスイーツはいかががでしょうか。  
こころもからだも癒されますよ。



研修医  
はまだ やすひろ  
濱田 康宏

はじめまして、香川大学出身の濱田康宏と申します。

先日まで香川大学と坂出市立病院で研修しておりました。

10月より3か月間、内科と放射線科で研修医として勤務しております。

いずれの科も医師として身につけなければならない領域であり、当院で経験を積むことで、皆様に必要とされる医師になるように日々精進して参ります。

ご迷惑をおかけする場面もあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



①職種 ②部署 ③採用日  
④出身地 ⑤趣味



ちゅうじょうさちえ  
中條 幸恵  
①准看護師  
②2階病棟  
③7/14香川県  
⑤ガーデニング



にしおか まよ  
西岡 真代  
①准看護師  
②4階病棟  
③8/16高知県  
⑤旅行、おいしいお酒を飲むこと



いとう ゆうこ  
伊藤 佑子  
①看護師  
②4階病棟  
③9/14兵庫県  
⑤韓国ドラマ



ささき まい  
佐々木 麻衣  
①看護師  
②5階病棟  
③9/14高知県  
⑤ヨガ



きた あみ  
喜多 亜美  
①看護師  
②7階病棟  
③9/14香川県  
⑤カメラ



かしはら みなこ  
柏原 美奈子  
①看護助手  
②5階病棟  
③9/14兵庫県  
⑤山登り



御意見箱に寄せられた皆様方のご意見と、病院長からの返答を抜粋で記載します。

**Q** 初めて入院したのですが、完全看護でスタッフの方が、夜中までおむつ替えから付き添いなどよくするなあと思いました。他の病院の事は知りませんが、ここまで診てくれてすごいと改めて感心しています。

**A** ありがとうございます。これからも患者さんやご家族の方が安心して療養していただけるようスタッフ一同より一層努力してまいります。

**Q** 入院生活は、TVが楽しみの一つです。できれば、ケーブルTVが見られると、見る番組も増えて寝てばかりにならずに済むと思うのですが。

**A** ケーブルTVにつきましては、一度検討をいたしました。が、予算の関係もあり今の所加入する予定はありません。ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

**Q** 毎日優しい主治医の先生方の献身的な治療やアドバイス、優しい看護師さん方やスタッフの皆さんに感謝しています。不安なことがあっても、話を聞いてくださったり、毎日精神的にも支えられて、快方に向かっています。本当にありがとうございます。

**A** ありがとうございます。これからも患者さんが安心して療養していただけるよう、スタッフ一同努力してまいります。

## 糖尿病教室のご案内

### リニューアルした参加型糖尿病教室

内科 医師  
まつざき ちかこ  
松崎 慈子



今年度より、糖尿病教室が新しくなりました。  
奇数月の第3金曜日、午後1時から3階会議室で開催します!

今回は、11月17日(金)、眼科藤澤Drの糖尿病の目の合併症の話です。

アットホームな雰囲気、皆さんが知りたいことをテーマに取り上げています。頭スッキリ、体リラックスの為のミニ体操コーナーも好評です。ご自宅でも取り入れやすい体操を紹介致します。

※今後の予定：1月19日、3月16日

診療実績			
29年	6月	7月	8月
外来患者数	11950人	12593人	12867人
新入院患者数	215人	200人	246人
退院患者数	204人	205人	229人
地域医療支援病院紹介率	22.0%	20.1%	24.7%
救急車搬入件数	21件	31件	38件
救急車搬入後の入院数	11人	20人	26人
手術件数	52件	53件	55件



季節も秋に変わり、たいがう過ぎやすくなりましたね。運動会、秋祭り、稲刈り、秋の果物の収穫などいろいろな行事が行われると思います。

皆さんはどんな秋を感じますか。これからは寒さが厳しくなる季節になります。体調には気を付けてお過ごしください(S)